

2010年度

科目名	考古学概説B		
担当教員	犬木 努		
配当	文財2	コード	45080
開期	後期	講時	木曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	考古学の基礎を学ぶ(その2)		
目的と概要	本講義では考古学の基本に立ち返り、その基本的な方法論について、具体例を交えながらわかりやすく解説する。また、各時代の様相について、具体的事例を交えながら検討する。本来、考古学とは遺跡や遺物(遺跡から掘り出された「物＝モノ」)から、過去の人間の営み(「事＝コト」)を復元する学問である。過去の人々が残してくれたモノは、往々にして寡黙であるが、こちらが上手に語りかけてやると、実に様々なことを雄弁に語ってくれる。本講義では、遺跡や遺物から過去の歴史へとアプローチするための基礎的方法を習得することを目的とする。		
成績評価法	筆記試験によって行う。出席点も重視する。		
テキスト	使用しない。毎回、プリントを配布する。		
参考書	講義中に適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	私語など授業態度の悪い学生は、教室から外に出てもらう場合がある。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 古墳時代前夜 (1) 魏志倭人伝の世界① 2. 古墳時代前夜 (2) 魏志倭人伝の世界② 3. 古墳時代の考古学 (1) 古墳時代とはどのような時代か? 4. 古墳時代の考古学 (2) 前方後円墳の成立 5. 古墳時代の考古学 (3) 前期古墳の諸様相 (その1) 6. 古墳時代の考古学 (4) 前期古墳の諸様相 (その2) 7. 古墳時代の考古学 (5) 中期古墳の諸様相 8. 古墳時代の考古学 (6) 後期古墳の諸様相 9. 古墳時代の考古学 (7) 古墳時代人の生活空間 (衣食住) 10. 古墳時代の考古学 (8) 古墳時代の精神世界 (祭祀、習俗) 11. 歴史時代の考古学 (1) 飛鳥時代 (概観) 12. 歴史時代の考古学 (2) 奈良時代 (概観) 13. 歴史時代の考古学 (3) 平安時代 (概観) 14. 歴史時代の考古学 (4) 中近世の考古学 (概観) 15. まとめ <p>※ただし、項目によっては数回にわたって行う。また、この順序で授業を進めない場合もある。 ※場合によっては、古墳時代前史としての弥生時代についての講義からスタートする場合がある。</p>			